

やまぐち学園だより

やまぐち学園教育目標・発見し、はぐくみ、かたちにする学びの広場
めざす人間像・よりよい未来を共に創り出す人間

第5号 2022年10月24日(月)

山口大学教育学部附属幼稚園

〒753-0070 山口市白石三丁目1番2号 TEL 083-933-5960

山口大学教育学部附属山口小学校

〒753-0070 山口市白石三丁目1番1号 TEL 083-933-5950

山口大学教育学部附属山口中学校

〒753-0070 山口市白石一丁目9番1号 TEL 083-922-2824

「附中 推し」

附属山口中学校 教頭 河村 寛美

皆さんの「推し」は誰ですか？

私は、数年前、「さんまのからくりTV ご長寿クイズ」で衝撃を受けました。



TV局スタッフ 「今世紀一番の発明は何だと思えますか？」

老婦人 「ジャニーズ。」



御年80歳のご婦人から「推される」ということは、ジャニーズによほどの魅力があるのだろうとは思ったものの、当時の私は、「アイドル」に興味がなかった為、今ひとつ理解できませんでした。しかし、今ならよくわかります。なぜなら、今や私も「ジャニーズ」や「坂道」、そして「純烈」の立派なファンだからです。(とはいえ、いまだにグループの名前もメンバーの名前も区別はつきませんが・・・)

そして、なぜ自分が、これまで興味なかったアイドルのファンになったかも考えました。答えは、「若い人が目標に向かって、懸命に頑張っている姿に感動し、応援したくなるから」でした。きっと、あの時のご婦人も同じ気持ちだったのではなかったかと思います。

そこで自分自身にインタビューをしてみます。

質問 「今のあなたの『一番の推し』は誰ですか？」

私 「附中です。」



今の私の一番の推しは、「附中」であり、「附中の生徒たち」です。

私は3年前に本校に着任しましたが、その時から附中の生徒は、みんな爽やかで優しく、目標を持ち、また、何事にも一生懸命です。まさに「ジャニーズ」と「坂道」です。

子どもたちは、学習だけでなく、部活動にも学園祭にも合唱祭にも係活動にも、つまり、何に対しても全力投球をします。特に部活動では、今夏、たくさんの部活動が県大会に出場し、すばらしい成績を残しました。特設部の水泳や硬式テニス、合唱団は中国大会にも出場しました。さらに、弦楽合奏部は今年も11月の全国大会に出場します。あるいは、県大会に出場できなくても誇りをもって最後まで部活動をやり遂げた子どもたちも大勢います。また、周りに気を遣い、優しい心配りができる子どもが多く、ボランティアに参加したり、私が歩いていたら「大丈夫ですか？」と言って、荷物を持ってくれたりします。毎日、黙々と手洗い場の排水溝を掃除している女子生徒もいます。

だから私は附中を「推し」ます。「附中の子どもたち」を応援しています。そして、この素晴らしい附中の子どもたちの姿を、地域など学校以外の方々にも知っていただき「附中」のファンを増やしたいと思っています。しかし、今以上に多くの方々に「附中」を「推し」ていただくには、私たち自身がもっと地域など外部の皆様のお役に立つことが必要だと思います。そこで、コロナが収束に向かう今後、附中のもつ「スキルや良さ」を発揮して、外部の方からの要望にお応えする機会を増やしていきたいと思っています。

また、附中生自身も、たくさんの方々に応援され支えられていることに感謝し、さらに多くの皆さんに「推し」ていただけるよう、今以上、日々の活動に誠実に取り組みましょう。

多くの皆様から「推される附中」、「愛される附中」となるために、これからも附中生一同が丸となって頑張りますので、保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

【附属幼稚園】

9月23日に、3年ぶりに全園児で一堂に会して運動会を行いました。年少・年中組では怪獣や昆虫などが登場する物語性のある競技を楽しみ、年長組毎日目標をもって取り組んでいた運跳び箱や鉄棒、マットなどを披露する競技やグループ対抗リレーなどを楽しみました。保護者の皆さんも拍手で子どもたちの取り組む姿を応援してくださいました。運動会後には、年長児に刺激を受けた年中児がリレーや跳び箱、鉄棒などに興味をもって年長に入れてもらったり、教えてもらったり、応援してもらったりして取り組む姿が見られました。

10月12日には、登山遠足で、年少・年中組は糸米川砂防公園まで、年長組は兄弟山山頂まで行きました。登りのきつい坂道を歩く道中、学年を超えて応援し合う姿が見られ、成長を感じました。



やってみたいな。いれて！

頂上まだかな。がんばろう！

【附属山口小学校】

後期の開始と共に、後期教育実習が始まりました。山口大学の実習生の先生方とのかかわりをとおして、普通の授業以上の力を発揮しようと一生懸命に学習に取り組んだり、仲間と協力しながら感謝の気持ちを伝えたりする様子が見られました。大学生とのかかわりは、子供たちにとってよい学びになりました。

9月から10月にかけて、様々な学年が校外学習を行いました。5年生が中心商店街でフィールドワークをしたり、4年生が自衛隊駐屯地を、3年生が道場門前のスーパーを見学したりしました。地域の皆様にも大変お世話になりながら、学習を進めています。

10月22日に、研究発表会を行いました。「価値の創出と受容、転移をコアにした教科融合カリキュラムに関する研究」と題し、県内外より140名を超える先生方にご参加いただき、新教科「創る科」や各教科等の学びについてご意見をいただきました。今後の授業に、そして子供たちの学びに生かしていきます。



実習生の先生
ありがとうございました

スーパーや商店街、自衛隊の方にお話を伺いました

多くの先生方に 研究の
ご示唆をいただきました

【附属山口中学校】

10月18日（火）に、合唱祭を実施しました。3年ぶりに各クラス合唱12曲と各学年合唱、合唱団の歌声が山口市民会館に響き渡りました。この日のために、どのクラスも、音楽の授業だけでなく、昼休みや帰りの会で、合唱特設委員やパートリーダー、指揮者・伴奏者を中心として一つの音を求めて協力し、曲を作り上げてきました。3年生にとっては、3年間で最初で最後のクラス合唱となりましたが、心に残るハーモニーを奏でることができました。入場、鑑賞には制限を設けず、保護者の方に参観していただきました。



クラス合唱練

学年合唱練習

最優秀賞 3年A組「証」

合唱団

9月29日（木）から始まった教育実習も、10月21日（金）に全日程を終了しました。コロナ禍での教育実習は、前後2グループに分け、8日間ずつ、計71名の教生先生が生徒ともに授業に奮闘しました。期間は短くとも、実習を終えた日の充実した気持ちを忘れずに、これから教育の道へ進んでほしいと思います。

